## 第 66 回青垣中学校 文化祭

10 月 31 日、第 66 回青垣中学校文化祭では、たくさんの保護者・地域の皆様に見守られる中、「共創 ～ 一人ひとりが主人公として輝こう ～」のスローガンのもと、全プログラムを実施することができました。吹奏楽部の発表は、顧問の先生を交えた氷上西高校の吹奏楽部との合同演奏となり、大変盛り上がりました。また、今年は学校運営協議会や青垣地域子どもを育む協議会の方を中心に、早朝より多くの地域ボランティアの方々にお世話になり、お昼におうどんを提供していただきました。お腹だけでなく心も温まるおうどんの味は良き思い出の一つになりました。本当にありがとうございました。

体育大会後から各学級や学年で創り上げてきた演劇や合唱、各教科や部活動の展示、人権ハピネスや人権弁論の発表など、どれをとってもそれぞれに個性が光り、見ごたえがあり、完成度の高いものばかりでした。また、ステージ発表を鑑賞する態度も素晴らしく、その分、どの団体も本番の発表が今までで一番素晴らしい出来につながったと思います。どのステージ発表もそれぞれに良さがあり、感動するものばかりでした。一人ひとりが主人公として輝く「地域に誇れる青中生」の姿をたくさんの方に見ていただけたのではないかと思います。多くの参観者から、「感動した」「よい文化祭でした」という言葉をかけていただき、成長を続ける青中生の姿を通して、温かく見守ってくださる地域の皆様に少しでも恩返しができれば嬉しく思います。

文化祭は終わりましたが、青中生の成長ぶりを心から嬉しく思うとともに、仲間との絆が深まり、一人ひとりがまた一歩「なりたい自分」に近づいてくれていることを願います。生徒、本校教職員、保護者や地域の皆様と、感動を共有できたことに心から感謝します。



生徒会によるオープニング



うどんタイム



氷上西高校との合同演奏



演劇



合唱




展示